

地域音楽コーディネーター養成講座【オンライン3月】

当日スケジュール（進行状況により変更になる場合がございます）

2025年3月2日（日）

時間	講義・講師名
09:30 ～ 10:00	受付：Zoomのアカウント名は、必ず「 申込者名 」でご参加ください。出席確認します。 変更方法：事前準備サイト内「〇Zoom表示名（アカウント名）で出欠確認をいたします」参照
10:00 ～ 10:10	オリエンテーション
10:10 ～ 11:10 講義60分	①生涯学習と音楽 人とのつながりの中で音楽を学ぶことの意味とその支援について
	事前動画：なし 課題：なし レジユメ：あり 講義資料：あり
講師	志々田まなみ（文部科学省国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部総括研究官 公益財団法人音楽文化創造 理事）
出席確認方法	ビデオ設定をオンにしてご参加ください。画面上で出席確認します。
11:20 ～ 12:20 講義60分	②文化と地域創生 音楽の力で地域を元気にする
	事前動画：なし 課題：なし レジユメ：あり 講義資料：なし
講師	渡辺 昌明（東大阪市文化創造館 館長、全国公立文化施設協会 コーディネーター）
出席確認方法	ビデオ設定をオンにしてご参加ください。画面上で出席確認します。
12:20 ～ 13:30	昼食休憩
13:30 ～ 14:30 講義60分	③地域文化マネジメント 生まれる文化、続く文化、バトンをつなぐ杉田劇場でありたい
	事前動画：なし 課題：なし レジユメ：あり 講義資料：あり
講師	中村 牧 （公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 磯子区民文化センター 杉田劇場館長、 公益財団法人音楽文化創造 理事）
出席確認方法	ビデオ設定をオンにしてご参加ください。画面上で出席確認します。
14:40 ～ 16:40 グループワーク 120分	④音楽企画書の書き方 音楽企画書をつくる ― その意味と活用 ―
	事前動画：あり 課題：あり レジユメ：あり 講義資料：あり
講師	生田 創（長久手市文化の家 館長）
受講の流れ	受講者を1グループ：5～6名に分け、Zoomの「ブレイクアウトルーム」を利用しグループワークを実施。グループごとに企画を考え内容を発表する。
16:40 ～ 16:50	まとめ

講師プロフィール

志々田 まなみ

東京経済大学客員 教授・放送大学 非常勤講師、公益財団法人音楽文化創造 理事

愛知県豊橋市生まれ。教育学（社会教育・生涯学習）が専門。特技：広島弁。研究のテーマは、学校・家庭・地域の連携・協働。広島経済大学教授を経て、2017年から文部科学省国立教育政策研究所生涯学習政策研究部総括研究官。

渡辺 昌明

東大阪市文化創造館 館長、全国公立文化施設協会 コーディネーター

東洋大学経済学部卒業、民間企業の営業職を経て財団法人立川市地域文化振興財団に勤務。

2014年に事務局長に就任。財団在任中は地域や市民と連携した市民オペラ、演劇祭、などの市民参加型事業や300回を超えるロビーコンサート、市内全20校へのアウトリーチ事業に加え、毎年200名以上の一人親家庭の親子をホール事業に招待するなど、普及事業、社会包摂事業に取り組んできた。

2019年9月東大阪市文化創造館開館と同時に初代館長に就任し現在に至る。

中村 牧

公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 磯子区民文化センター 杉田劇場館長、公益財団法人音楽文化創造 理事

3才からピアノを始め、音楽に親しみ続ける。横浜国立大学教育学部音楽専攻卒業

日本クラシック音楽マネジメント協会（現；一般社団法人日本クラシック音楽事業協会）の社団化・立ち上げに従事し、クラシック音楽業界でのネットワークを生かし、横浜みなとみらいホールや指定管理施設第1号となった杉田劇場の立ち上げに携わり、2006年同劇場館長。横浜みなとみらいホール総支配人を経て2014年4月より現職。

日常に文化があるが信条。地域文化の拠点として、「地域と一緒にできること」をモットーに、異世代交流のワークショップ

（杉劇リコーダーず、杉劇☆歌劇団）やアウトリーチ、区民参加型事業、区民ボランティア組織（杉劇@助っ人隊）による事業、NPO法人による劇場運営、地域連携、学校連携等を日々、実践している。さらに、劇場運営を活かして、文化による街づくりを推進している。近年は地域で活動している若手芸術家たちの活躍の場づくりをはじめている。

生田 創

長久手市文化の家 館長

名古屋生まれ、瀬戸市在住。1995年に㈱三光に入社。主に舞台音響を務める。1999年より長久手市文化の家にて企画制作の担当。これまでに長久手国際オペラ声楽コンクール、音楽フェスティバル「おんぱく」、アウトリーチ事業「であーと」など、数多く手掛ける。2021年より、東京大学先端科学技術研究センターと連携し、自然とアート（感性）の関係性を研究し社会実装を目指す「NagakuteNature-CenteredProject（NNCP）」を推進中。

愛知県立芸術大学、名古屋芸術大学、名古屋大学、南山大学、中部楽器技術専門学校、ステージラボ（財団法人地域創造主催）などで講師を務める。日本アートマネジメント学会、日本音楽芸術マネジメント学会、各会員。